

# 第2回 NICUにおけるチーム医療セミナー in 愛育

新生児医療は技術的にかなり進歩しましたが、まだまだアウトカムの改善には余地があります。当たり前のことを当たり前に確実におこない、少数意見も皆で受け止めながら日頃からスタッフ間でフラットな十分過ぎる議論を目指すという意味でのチーム医療が、アウトカムの改善につながると、私は新生児科医として思っています。10年後、20年後の新生児医療の未来をタブーなく議論しましょう。当院の看護師、助産師、薬剤師、臨床心理士、新生児科医も参加予定です。(企画者 中野玲二)

## <目的>

新生児医療におけるチーム医療について皆で議論しながら学習します。ここでのチーム医療の意味は多職種間協力という意味ではありません。複数の医療スタッフがコミュニケーションして協力していくことが、医療の質の向上に役立つかを皆で話し合います。

<日時> 2012年3月3日(土) 10時00分～17時00分

<場所> 愛育病院研修棟4階 (東京都港区南麻布5-6-8)

<対象> 新生児科医、小児科医、NICUスタッフ(看護職、臨床心理士、臨床工学技士など)

<参加費> 1000円

セミナー終了後に懇親会を予定しています。

プログラム 午後の部 13時00分～17時00分

チーム医療のワークショップ

いくつかのケースシナリオを提示します。また、簡単なチーム体験も企画しています。当日はその場で意見を集計表示できるクリッカーも使用します。

以下のようなテーマを現時点で考えています。

- \*チームにおける信頼関係はどのように築かれるのか
- \*有効なコミュニケーションは医療の質向上に役立つのか
- \*論理的根拠が乏しい課題に関して治療方針を決める場合どうするか
- \*信念の対立をどう解決するか
- \*難しい診断や病態把握にチーム医療はどう役立つか
- \*日頃のミーティングの話題にタブーが存在していないか
- \*NICU勤務者にとっての働きやすさとは何か
- \*あなたが働きたくなるNICUとは
- \*倫理的な話し合いは出来ているか
- \*NICUで働く上でのストレスには何があるか
- \*辞めたい理由にはどんなことがあるか

プログラム 午前の部 10時00分～12時00分  
新生児蘇生法の特別コース(NCPR認定コースではありません)

リモコン操作可能な高機能新生児マネキン、ビデオ撮影を使用した実践的なシミュレーションにより蘇生の際に必要なチームワークを考える機会を提供します。熟練したスタッフが組んだチームが、質の高い蘇生ができるチームとは限りません。新生児蘇生チームに求められるチーム力とは何かを皆で話し合います。新しい蘇生ガイドラインの Consensus2010 はシミュレーション教育を推奨しています。

昼食 12時00分～13時00分

参加希望者は、

お名前、現在の勤務施設名、職種、e-mail アドレス(PCのみ)、卒後年数、NCPR認定コースの修了の有無、興味のある専門分野を記載して、以下の連絡先に e-mail で御連絡ください。折り返し、数日以内に返信いたします。

<連絡先> 中野玲二(愛育病院新生児科)  
e-mail [circulado@mac.com](mailto:circulado@mac.com) 電話 03-3473-8337(愛育病院NICU直通)

<追記>

愛育病院新生児科では、研修医師(非常勤待遇)を若干名募集しております。興味のある方は、上記連絡先に御連絡ください。